

### 3 年齢別人口

#### (1) 年齢構成の推移

##### ますます進む人口の高齢化

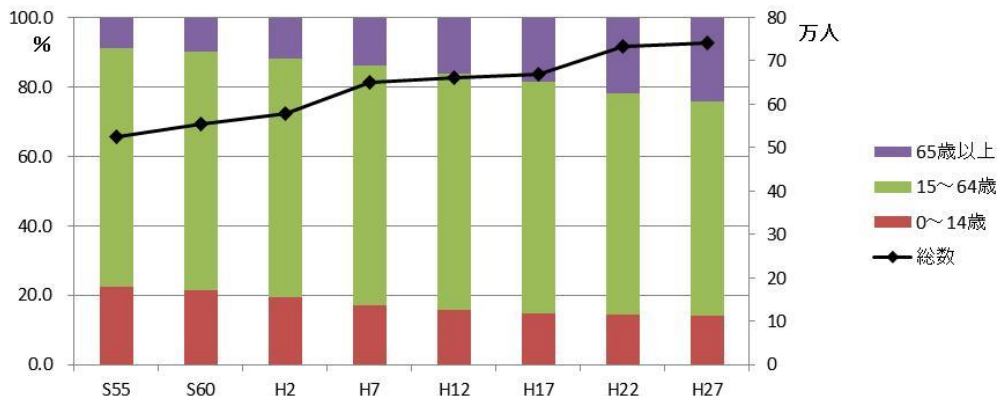
平成27年の人口を年齢（3区分）別にみると、0～14歳の年少人口が103.4千人、15～64歳の生産年齢人口が452.8千人、65歳以上の老年人口が177.3千人で、全人口に占める比率は、それぞれ14.1%、61.7%、24.2%となっている。

平成22年の年齢3区分構成と比較すると、年少人口が△0.3ポイント、生産年齢人口は△2.1ポイントと低くなった反面、老年人口は2.3ポイントの上昇となり、ますます老年人口が占める割合が大きくなった。【表12】

表12 年齢（3区分構成の推移）

年次	実 数 (人)				構 成 比 (%)		
	総数	0～14歳	15～64歳	65歳以上	0～14歳	15～64歳	65歳以上
昭和55年	525,662	118,429	360,945	46,154	22.5	68.7	8.8
男	251,011	60,748	171,351	18,832	24.2	68.3	7.5
女	274,651	57,681	189,594	27,322	21.0	69.0	9.9
昭和60年	555,719	119,236	381,518	54,865	21.5	68.7	9.9
男	265,037	61,406	181,967	21,604	23.2	68.7	8.2
女	290,682	57,830	199,551	33,261	19.9	68.6	11.4
平成2年	579,306	111,981	399,413	66,003	19.3	68.9	11.4
男	275,424	57,664	191,115	25,461	20.9	69.4	9.2
女	303,882	54,317	208,298	40,542	17.9	68.5	13.3
平成7年	650,341	111,558	448,129	89,951	17.2	68.9	13.8
男	310,118	57,284	217,048	35,334	18.5	70.0	11.4
女	340,223	54,274	231,081	54,617	16.0	67.9	16.1
平成12年	662,012	104,473	449,211	107,931	15.8	67.9	16.3
男	314,455	53,480	217,442	43,293	17.0	69.1	13.8
女	347,557	50,993	231,769	64,638	14.7	66.7	18.6
平成17年	669,603	99,881	444,754	123,878	14.9	66.4	18.5
男	316,048	51,147	214,409	49,854	16.2	67.8	15.8
女	353,555	48,734	230,345	74,024	13.8	65.2	20.9
平成22年	734,474	105,410	468,350	160,714	14.4	63.8	21.9
男	344,291	53,747	224,768	65,776	15.6	65.3	19.1
女	390,183	51,663	243,582	94,938	13.2	62.4	24.3
平成27年	740,822	103,433	452,822	177,325	14.1	61.7	24.2
男	348,470	52,754	218,329	73,367	15.3	63.4	21.3
女	392,352	50,679	234,493	103,958	13.0	60.3	26.7

図9 年齢（3区分）構成の推移（昭和55年から平成27年）



## 老年化指数は昭和 55 年の 4.4 倍

表 13 の平成 27 年の年齢構成指数をみると、年少人口は 22.8、老年人口指数は 39.2、化指数は 171.4 となっている。

年少人口指数及び老年人口指数は、生産年齢人口に対する扶養負担度を示す数値として、老年化指数は人口老齢化の程度を測るものとして使われているが、熊本市を全国平均（年少人口指数 20.8、老年人口指数 43.9、老年化指数 210.6）と比較すると、年少人口指数は熊本市が 2.0 高いが、老年人口指数は 4.7、老年化指数は 39.2 低くなっており、全国平均より熊本市の年少人口、生産年齢人口が多いことがわかる。

しかし、人口の高齢化は急速に進行しており、昭和 55 年と比べると、老年人口指数は約 3.1 倍、老年化指数は約 4.4 倍となっている。

表 13 年少、老年人口指数及び老年化指数の推移

年次	年少人口指数①			老年人口指数②			老年化指数③		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和 55 年	32.8	35.5	30.4	12.8	11.0	14.4	39.0	31.0	47.4
昭和 60 年	31.3	33.7	29.0	14.4	14.4	16.7	46.0	35.2	57.5
平成 2 年	28.0	30.2	26.1	16.5	13.3	19.5	58.9	44.2	74.6
平成 7 年	24.9	26.4	23.5	20.1	16.3	23.6	80.6	61.7	100.6
平成 12 年	23.3	24.6	22.0	24.0	19.9	27.9	103.3	81.0	126.8
平成 17 年	22.5	23.9	21.2	27.9	23.3	32.1	124.2	97.5	151.4
平成 22 年	22.5	23.9	21.2	34.3	29.3	39.0	152.5	122.4	183.8
平成 27 年	22.8	24.2	21.6	39.2	33.6	44.3	171.4	139.1	205.1

注) ①=年少人口÷生産年齢人口×100（生産年齢人口の年少者扶養負担度を示す指標）

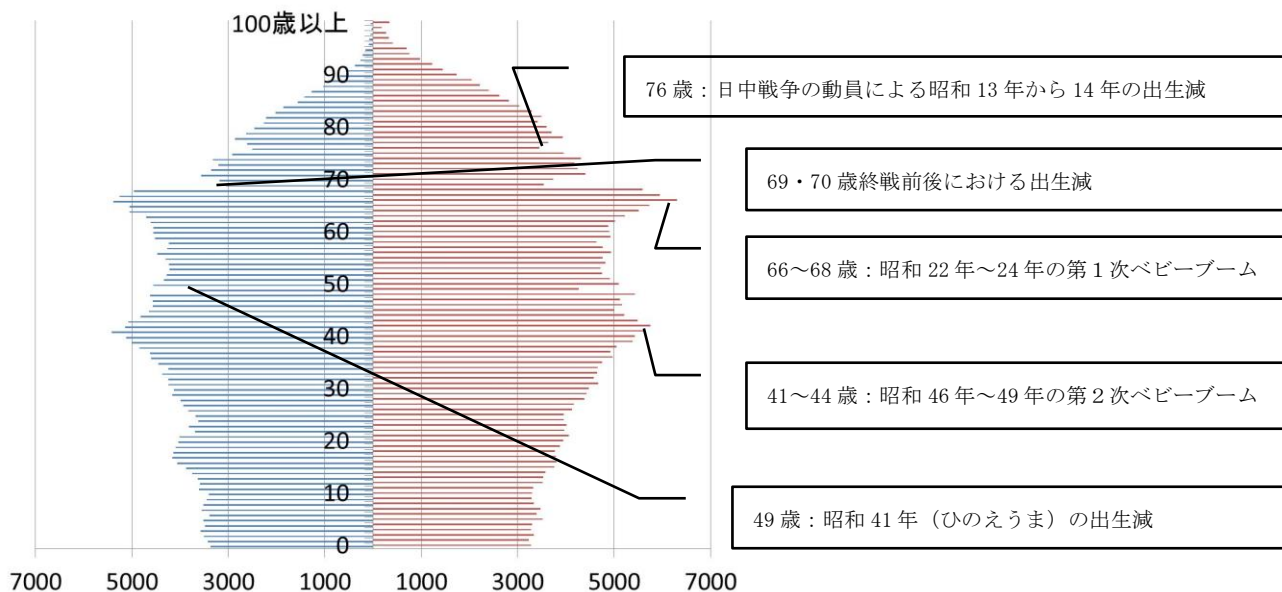
②=老年人口÷生産年齢人口×100（生産年齢人口の老人扶養負担度を示す指標）

③=老年人口÷年少人口×100（人口年齢化の程度を測る指標）

## (2) 人口ピラミッド

図 10 は、平成 27 年の熊本市の人口の年齢構成を図に示した「人口ピラミッド」である。50 歳以上では、釣鐘型になっているが、それより下の年齢は複雑な形をしており、第 1 次ベビーブーム、第 2 次ベビーブームの年齢層で突出している。

図 10 人口ピラミッド（平成 27 年 10 月 1 日現在）



### (3) 平均年齢

熊本市の平均年齢をみると、44.8歳（男43.0歳、女46.4歳）である。これを全国平均46.4歳（男44.8歳、女47.9歳）及び熊本県平均47.5歳（男45.4歳、女49.3歳）と比べると、いずれも下回っている。

年齢中位数を見てみると、熊本市は44.8歳（男43.0歳、女46.6歳）で全国46.7歳（男45.2歳、女48.3歳）、熊本県49.0歳（男46.7歳、女51.3歳）で、同じくいずれも下回っている。